

着花の促進



果実の肥大



着果の促進

ホップアップ®

(1-6-6) 登録番号：生第79953号

包装：1kg、10kg



特長

- ① 花芽分化を助け、花房を充実させ **花つきをよく**します。
- ② 花粉を充実させ着果を促し、**果実の肥大**を促進させます。
- ③ 天候不良時などに不足しがちな花芽への **栄養を補給**します。

成分 (%)

窒素	りん酸	加里	マンガン	ほう素	鉄	銅	亜鉛	モリブデン
1	6	6	0.10	0.20	0.05	0.05	0.05	0.075

株式会社 生科研

熊本県阿蘇郡西原村烏子312-4
☎0120-376-831
[受付時間] 平日9:00~17:00
<http://www.n-seikaken.co.jp>

ホップアップ® (1-6-6)

使い方

花つきや実つきを良くしたいときに、花芽形成期より
300～500倍で5～7日おきに3回以上 葉面散布してください。

効果事例

ホップアップ® 散布で花数アップ!

トマトの花数調査

(20株調査)



※グラフは指数で示しました。

●試験概要

産地：千葉県
 作物：トマト(桃太郎あきな)
 散布時期：初期の開花期～
 散布方法：ホップアップとメリット黄を(各600倍)混用して6回葉面散布

イチゴの頂花房(一番果)花数調査

(20株調査の平均)



※グラフは指数で示しました。

●試験概要

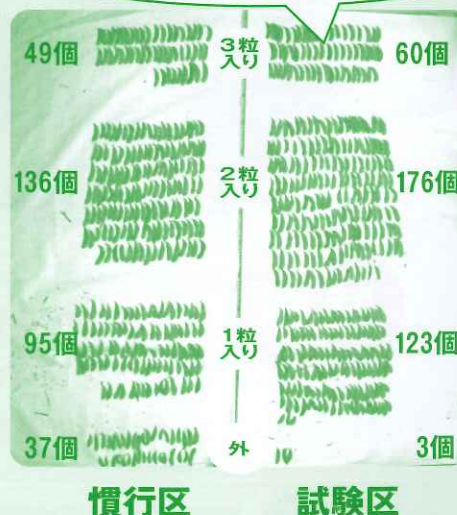
産地：茨城県
 作物：イチゴ(とちおとめ)
 散布時期：頂花房分化直後～収穫開始まで
 散布方法：育苗期(500倍) 定植後(300倍)を適宜葉面散布

ホップアップ® 散布による増収!

- 試験場所：鹿児島県
- 試験作物：エダマメ
- 試験時期：2008年2月～5月
- 散布方法：500倍で2回(4月21日、5月13日)
- 調査方法：5月21日に各15株を調査

	慣行区			試験区		
	莢数：個	重量(g)	1莢あたり(g)	莢数：個	重量(g)	1莢あたり(g)
3粒	49	135.0	2.76	60 (122)	175.0	2.92 (106)
2粒	136	258.0	1.90	176 (129)	350.0	1.99 (105)
1粒	95	111.5	1.17	123 (129)	156.5	1.27 (109)
外	37	19.5		3		
莢全重	524 (100)			681.5 (130)		

試験区は30%の増収!!



注意

- * 石灰硫黄合剤と混合すると有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用は行わないこと。
- * 目に入らぬように注意し、もし目に入った場合はすぐに水で十分に洗い流してください。
- * 高温で日照の強い時など、不適と考えられる条件での散布は、避けてください。早朝もしくは夕刻の涼しい時に散布してください。
- * 高温で散布後の液剤が乾燥しにくい時や樹勢の弱い圃場では、濃度をうすめにするか散布をひかえてください。
- * うすめた液はその日のうちに使い切ってください。
- * 有機成分の一部が浮遊・沈殿することがありますので、よく振ってお使いください。
- * 直射日光を避け涼しい所に保管してください。
- * 沈殿物や結晶を生じることがありますので、よく振ってお使いください。
- * 詳しい使い方については、JAまたは農業技術指導機関にご相談ください。